

計 四百二十三名

以上承認

◎報告

木津争議報告

三 上 平 太 郎

岩田争議報告

和 田 七 藏

◎協 議

△一九三四年度運動方針大綱

説明者 増 田 操

該件ハ可決

運動方針大綱

農村ノ一般情勢

一、一般ニ景氣好轉ト呼バレテキル今日ノ變態的經濟膨張時代ハ、
勞働者、農民、中小企業、特ニ農民ヲ踏臺トシ、犠牲ニシテキ
ル。農家ノ窮乏ハ益々ヒドクナツテ來タ。

ニインフレニヨツテツリ上ゲラレタ工業生産物價格ト、ヒキツキ

キ慘落ヲツマケテキル農産物價格ノ開キハ益々擴大シテ、農民
生活ヲ苦シメテキル。

三、農産物ノ大宗タル米ハ内地ダケノ八年度實收六千五百九十六万
石トイフ未曾有ノ出來デアツタ、加ハフルニ五年間ニ約二倍ノ
増收ヲ見ルニ到ツタ朝鮮米、台湾米ノ壓迫、更ニ約一千万石ノ
持越米ハ、米價ヲ益々低下シタ。都會ニモ、米ヲ作ル農民デキ
エ米ヲ喰ヘナイモノガウヨウアルトイフノニ數字ハ正シク米
ノ洪レダ。政府ノ倉庫ニハ約二千五百余万石ノ所貯ハタサレル
運命ノ米ガウナツテキル。政府ハ十一億トイフ資金ヲ以ツテ米
ヲ盛ンニ買ヒ上ゲテキル。米穀統制法ノ恩典ニモ浴スル事ノ出
來ナカツタ小農ハ、暮レノ現金欲シサニ飯米マデモ二十圓以下
ノ庭先相繼テ手離シタガ果々セルカト吾々小農ノ手許ニ賣ルベ
キ一粒ノ米モ無クナツタ四月、米買上ノ勅表ハレテ、二十六圓